

## 7. 2℃以下の低温遭遇積算時間 について

果樹試験場内観測点における本年度(2024年10月1日以降)の7.2℃以下の時間は、

**2025年1月20日までの積算で、1459時間です。**

※今回で今冬の更新は終了します。

年次	1月20日までの 低温積算時間 <sup>z</sup>	低温遭遇時間と到達日			備考
		1000時間	1200時間	1400時間	
R6(2024-2025)	1,459	1月1日	1月9日	1月18日	
R5(2023-2024)	1,404	12月30日	1月8日	1月16日	
R4(2022-2023)	1,472	12月29日	1月6日	1月15日	
R3(2021-2022)	1,453	12月30日	1月7日	1月15日	
R2(2020-2021)	1,538	12月29日	1月6日	1月15日	
平均 <sup>y</sup>	1,555	12月28日	1月5日	1月13日	
H27(2015-2016)	1,331	1月7日	1月15日	1月23日	1000、1200、1400時間到達日が平成13年以降最も遅かった年
H14(2002-2003)	1,774	12月19日	12月28日	1月5日	1000、1200、1400時間到達日が平成13年以降最も早かった年

<sup>z</sup> : 10月1日以降の7.2℃以下の積算時間

<sup>y</sup> : 果樹試験場の測定記録より作成した。到達日は、平成13年～令和5年度の平均である。